

# 令和6年度事業報告書

公益財団法人 水戸育英会

## 1. 学生寮の運営

### 1) 令和6年度は、新学生寮での事業運営2年目の年になる。

新寮の建物、寮室がホームページでも紹介されていることから入寮希望者も増え、久しぶりに定員を確保して事業を開始することができた。その後、数名の退寮者も出たが、概ね45名程度を維持しながら安定的な事業を展開することができた。

### 2) 学生寮の概容

所在 東京都世田谷区上用賀4丁目173番地1

家屋番号 173番1の2

種類 寄宿舎

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建

床面積 1階553.21㎡ 2階497.53㎡ 3階276.39㎡

附属建物 ゴミ置場4.71㎡ 物置3.20㎡

所有者 公益財団法人 水戸育英会 (以上登記簿上)

定員 48名 全員個室

施設 食堂、浴室、図書室兼集会室、書庫、事務室、作業室

寮室にはエアコン、インターネット回線完備

### 3) 寮生の1カ月負担額

寮費は1カ月65,000円(朝夕2食付)とし、直接経費(一般会計)として35,000円を当会に入金させ、残30,000円を予算制によって自治寮費として実施運営させている。

### 4) 入寮生の選考方法

当寮より通学可能な大学の1年生で、原則、長く茨城県内に在住する県下の高校出身者に、出身高等学校の調書、当会所定の様式による身上調書を提出させ、理事長から委嘱された理事、評議員で構成される選考委員会が、面接の上、合議により選出し、理事長が入寮を決定する。なお、選考には寮生の代表4名を立ち会わせて委員会に推薦させている。

### 5) 令和7年度新入寮生の募集・選考結果

令和7年度の新入寮生募集については、募集要項をインターネット上のホームページに掲載した他、令和6年11月に茨城県下の主な高等学校に募集要項を送付した。また、同年12月から7年2月にかけて数回、茨城新聞、読売新聞(茨城版)に募集案内を掲載した。

応募期間 令和6年11月20日～令和7年3月12日

選考日 第1回 令和7年3月6日 第2回 令和7年3月13日

その結果、39名の応募があり、辞退者を除く33名の面接を実施し、厳正な審査の結果、8名を合格者とし、令和7年度の新入寮生として確定採用した。なお、入寮生決定の透明性を図るため、入寮選考委員会の議事録を残した。

#### 6) 東京都による定期検査

令和6年11月26日、東京都による立入検査が実施された。指摘事項に対しては文書で改善計画書を提出し、適宜改善を進めている。

## 2. 庶務の概要

### 1) 役員名簿 別添資料のとおり

### 2) 雇人 桑澤明彦 寮及び寮生に関する庶務、寮全般の保安全管理を担当

### 3) 食事提供方式

有限会社フードスタッフサービスとの業務委託契約に基づく方法をとる。前年度と変わらない。

### 4) 会議

#### ①令和6年5月11日(土) 理事会

令和5年度の事業報告及び収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、基本財産承認の件につき審議し承認された。

#### ②令和6年5月26日(日) 評議員会

- ・令和5年度の事業報告及び収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、基本財産承認の件につき審議し承認された。
- ・任期満了による理事、監事の選任が行われ、6名の理事、2名の監事が選任された。
- ・議場から4名の評議員の選任が提案され、承認された。別添役員名簿のとおり、評議員は15名になる。

#### ③同日引き続き臨時理事会を開催し、任期満了による理事長、常務理事選定の件を審議し、理事会全員一致をもって理事長に軍司育雄、常務理事に後藤厚治が選定された。

尚、新理事長は定款の規定に基づき、足立和夫義氏を当法人の名誉顧問に委嘱し、同氏はこれを受諾した。

#### ④令和7年3月22日(土) 理事会

- ・令和7年度の事業計画、収支予算書及び資金調達・設備投資の見込みが審議され、原案通り承認された。
- ・理事長から個人情報保護管理規程案に基づき、その制定の必要性及び規程案が詳しく説明され、審議の結果、原案通り承認された。

#### ⑤令和7年3月22日(土) 評議員会

理事会に続き評議員会が開催され、令和7年度の事業計画、収支予算書及び資金調達・設備投資の見込みが承認された。

## 5) 各種届出書

### ①令和5年度事業報告書等の提出

令和6年6月11日、令和5年度の事業報告及び財務諸表等を東京都知事宛てに電子にて提出した。

### ②令和6年5月28日、理事、理事長、評議員の変更登記を申請した。

### ③令和7年3月22日、令和7年度の事業計画、収支予算書等を東京都知事宛てに電子にて提出した。

### ④情報公開

水戸育英会のホームページに令和5年度の事業報告書、貸借対照表、令和6年度の事業計画書、収支予算書を掲載した。

## 3. 事業の状況

### 1) 寮建物は新築2年目のため補修工事等は発生しなかった。

### 2) 寮生の指導・援護

寮生の東京での修学援護のため、育英会の役員（理事長・学監・副学監）は原則毎週金曜日に、塾長以下の寮生の自治委員と面談を行ったほか、毎月第3金曜日に開催される寮生の自治会である塾生会に出席して、寮生に対して指導・援護を行った。

### 3) 寮生の行事

寮生の親睦を図るとともに協力の精神を涵養するために下記の行事を実施した。

令和6年4月7日 新入寮生のオリエンテーション・歓迎会、6月9日 テニス大会、8月2日 ソフトボール大会、9月5日～6日 塾旅行、11月10日 フットサル大会、11月16日 見学会（塾友会との共催）、12月7～8日 塾祭、令和7年2月22日 卒業生歓送会

### 4) 水戸育英会会報の発行

水戸育英会の会報である「塾友第46号」を作成し、令和7年2月に塾生及びその保護者、塾友（OB）に送付した。今号も多くの塾生、塾友から寄稿があり、内容豊かなものになった。

### 5) 講演会

塾友と塾生の懇親の場である塾友会総会を令和6年5月26日（日）新寮2階の集会室で開催した。その際、塾友 立川 新氏（昭和45年入塾）から「60歳からの挑戦」と題する講演が行われた。その内容は上記「塾友第46号」にも掲載されており、塾生や塾友に感銘を与えるものであった。

#### 6) 見学会の実施

塾友会との共催による見学会が令和6年11月16日(土)、「わくわくするテーマパークと  
紬の郷・酒造巡り」という企画で実施され、塾友、及び1年生を中心とした塾生が多数参加  
し、有意義な見学会になった。詳細は上記「塾友第46号」に報告されている。

#### 4. 事業報告書の付属明細書

事業内容を補足する事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。